## エクステンションの日本語ファイルの利用法

エクスエンションの日本語ファイルを開発しました。

以下の手順に従って設置ください。

 $\diamond$ 

なお、本開発は経験がまだ十分にありません。

・導入後、未翻訳の箇所が残っている可能性もあります。 また訳語が拙く意味不明、誤解ある訳など 不具合がありましたら、お知らせください。 早急に対応いたします。

## 利用手順

- ダウンロードし、解凍します。
  \*以下、最初はテストサイトで下記を確認後、本稼働サイトへ適用ください。
- 2) 解凍後、ファイルを開くと、言語ファイルは、通常以下の2つのファイルから構成されます。
  - ・「admin」から始まるファイル (内は複数のプログラムファイルあります)
  - ・「language」から始まファイル (同上)

最初は、管理者ページ(バックエンド)の翻訳ファイル、2つ目はユーザページ(フロントエンド)の翻訳ファイルです。両方が必要です。

\* 一部例外で別名のフォルダー名になっている場合もあります。でも操作は同様です。

- 3)日本語の翻訳ファイルの設定場所は、そのファイル名に記述されています。
  - 例) ファイル名 [admin-language-jaJP]
    - FTP でご自分のシステムにアクセスし、ルート> administrator > language> とたどり、 「ja-JP」フォルダーにそのファイルの中身である「.ini」「.sys.ini」ファイルを手動でアップロードします。 \*もし、「ja-JP」フォルダーが無ければ、新規にこの名称のフォルダーを作成します)
  - 例) ファイル名 <u>[language-jaJP]</u>
    FTP でご自分のシステムにアクセスし、ルート> language> とたどり、「ja-JP]フォルダーにその ファイルの中身である「.ini」「.sys.ini」ファイルを手動でアップロードします。
     \*もし、「ja-JP]フォルダーが無ければ、新規にこの名称のフォルダーを作成します。
- 4) サイトのフォルダー: ja-JP は日本語ファイルを表します (en-GB は英語)
  - ・ファイル名は「~~製品名.ini」、および「~~製品名.sys.ini」です。
  - ・ また、ソストの種類の表現としては、コンポーネントは「com\_製品名」、モジュールは「mod\_製品名」、プラグインは「plg\_製品名」となっています。
- 5) アップロード後、サイトの管理画面、フロント画面で動作を確認してください。

**注)**最初必ず、テストシステムで上記手順で適用ください。 動作結果の確認後、問題がなければ本番システムに適用ください。

以上